

注意事項

- ・飛散防止の為、単管足場組み、養生シートを設置のこと。
- ・建物内外調査を行い着手のこと。
- ・建物は、上屋及び基礎コンクリートまで撤去し、整地とする。
- ・解体後は、必要に応じ盛土をして、整地すること。
- ・不足土は、碎石にて現状地盤まで盛土整地すること。
- ・解体にあたっては、周辺に迷惑をかけないように注意をはらうこと。
- ・工事車両等も周辺の通行に支障を与えないようにすること。
- ・解体中は粉塵を飛ばさないよう必要に応じて散水等を行うこと。
- ・解体材は、産業廃棄物処理法に基づき適正に運搬・処分すること。
- ・マニフェスト票の写しを提出すること。
- ・便槽の消毒を行うこと。（必要あれば汲取りをすること。）
- ・電気、水道の廃止処理を行うこと。
- ・周囲の工作物等を破損した場合は、速やかに報告し原型復旧すること。
- ・安全対策には十分注意を払うこと。
- ・施工着手前に、施工計画書を提出すること。
- ・必要に応じて仮囲い、バリケード等の安全柵を設置すること。
- ・給水メーターの廃止手続き及び返却を行うこと。
- ・解体に先立ち石綿調査者を選任し、法的手続きを行うこと。
- ・隣接家屋住人と十分に打合せを行い施工のこと。

特記

いちき串木野市役所

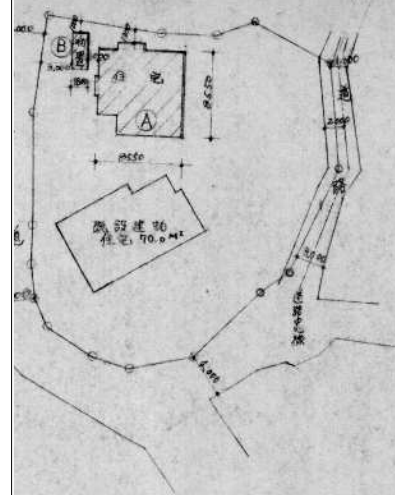
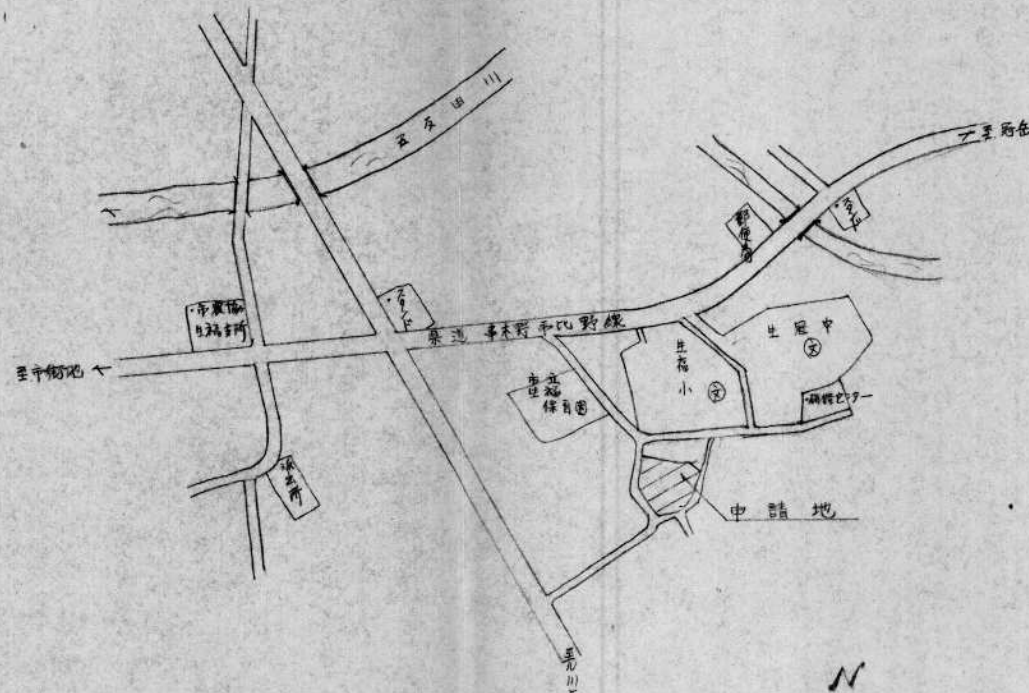
工事名称

旧生福小学校教頭住宅解体工事

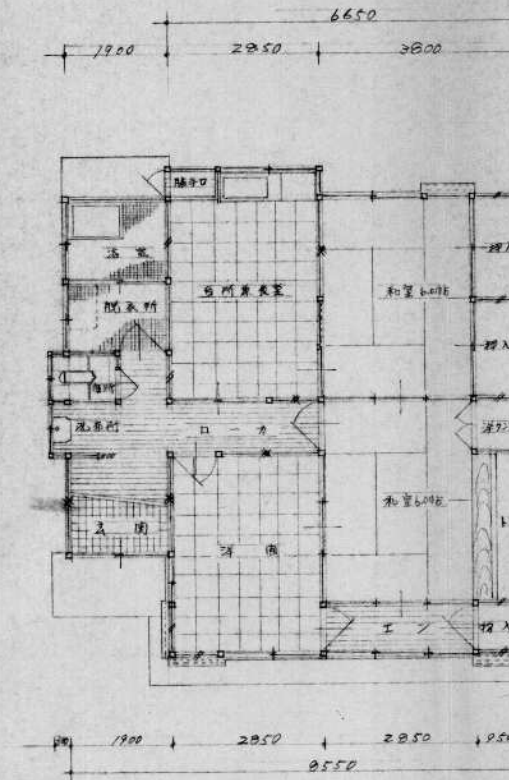
図面名称

付近見取図・配置図・平面図

01



配置図 S=1:500



平面図 S=1:100



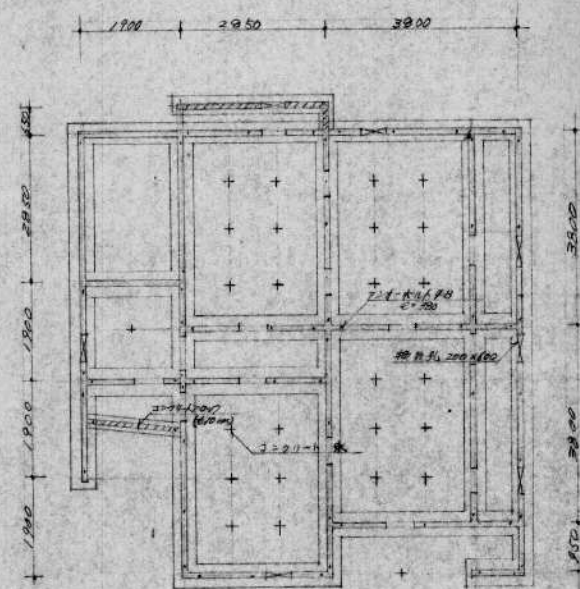
平面図 S=1:100



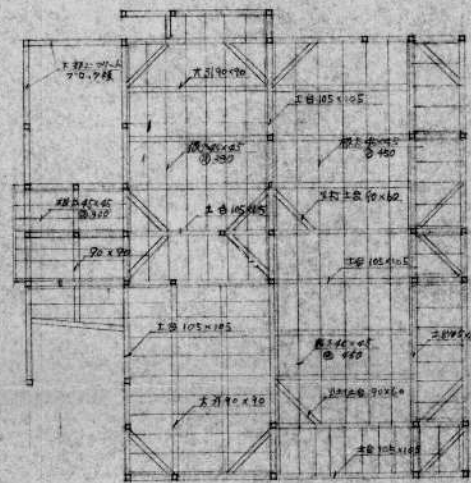
配置図 S=1:100

敷地面積計算表			建物面積計算表		
①	10,200 × 2,200 × 1/2 =	11.22	①	6,650 × 8,550 =	56.857
②	17,400 × 6,200 × 1/2 =	53.94	②	1,900 × 6,650 =	12.635
③	21,000 × 3,600 × 1/2 =	37.80	③	2,850 × 650 =	1.852
④	26,800 × 8,800 × 1/2 =	117.92	④	1,900 × 300 =	.57
⑤	27,400 × 2,600 × 1/2 =	35.62	計		71.914
⑥	15,000 × 7,800 × 1/2 =	54.00	建坪面積 = 床面積 ÷		71.914
⑦	28,600 × 4,200 × 1/2 =	203.06	物置坪面積	3,600 × 1,800 =	6.480
⑧	28,600 × 8,600 × 1/2 =	122.98	合計		78.394
⑨	23,400 × 3,800 × 1/2 =	44.46	敷地面積		78.394
⑩	22,600 × 3,400 × 1/2 =	38.42			
⑪	22,000 × 2,800 × 1/2 =	30.80			
⑫	21,000 × 3,600 × 1/2 =	37.80			
⑬	17,400 × 2,400 × 1/2 =	20.88			
⑭	14,800 × 2,400 × 1/2 =	17.76			
計		826.66㎡			

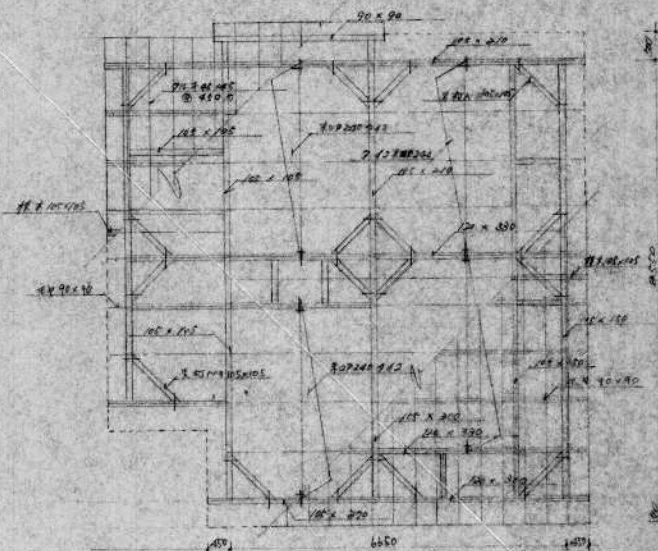
設計者	
工事名	旧生福小学校教頭住宅解体工事
図名	付近見取図・配置図・平面図
縮尺	S=1:500 S=1:100



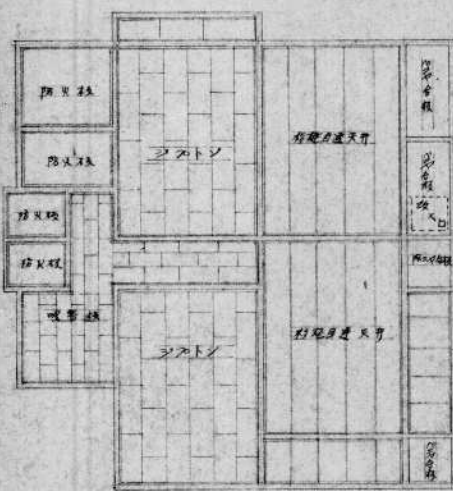
基礎伏図



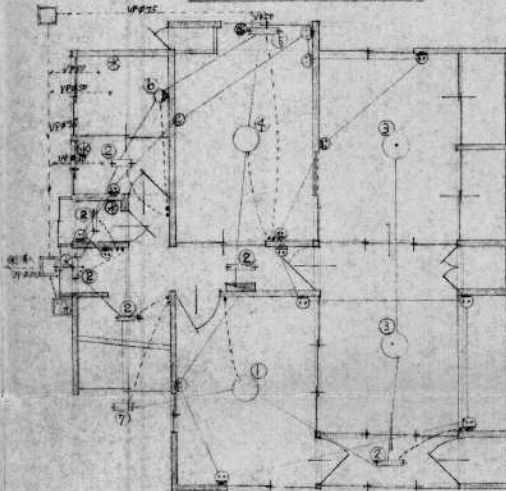
床伏図



小屋伏図



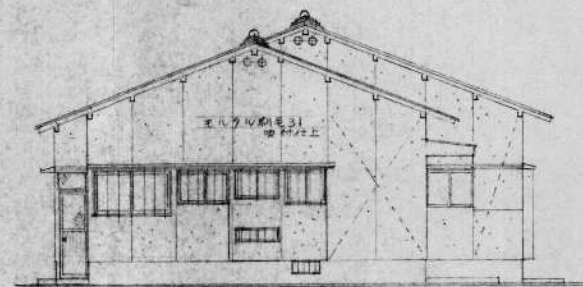
天井伏図



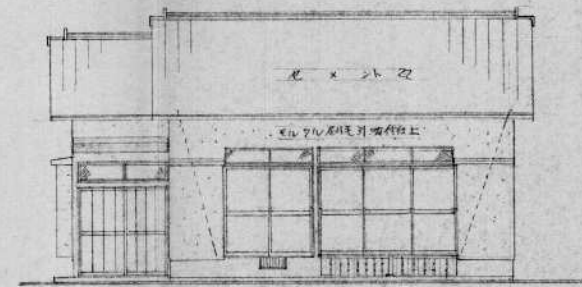
電気設備図

①	30W×2 蛍光灯
②	20W 蛍光灯
③	30W×2 12V 蛍光灯
④	30W×2 蛍光灯
⑤	20W 片表面
⑥	壁掛け型 20W
⑦	20W 片表面

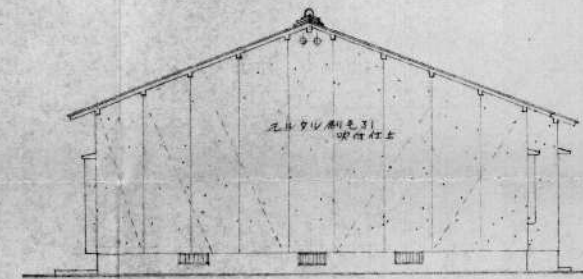
* 蛍光灯コンセントは別図参照
 * コンセントは壁掛け型を2箇所
 * コンセントの接地は2%×7%



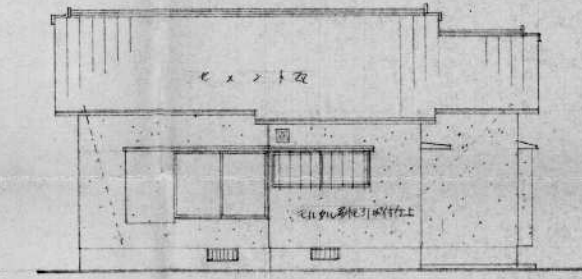
西立面図



南立面図

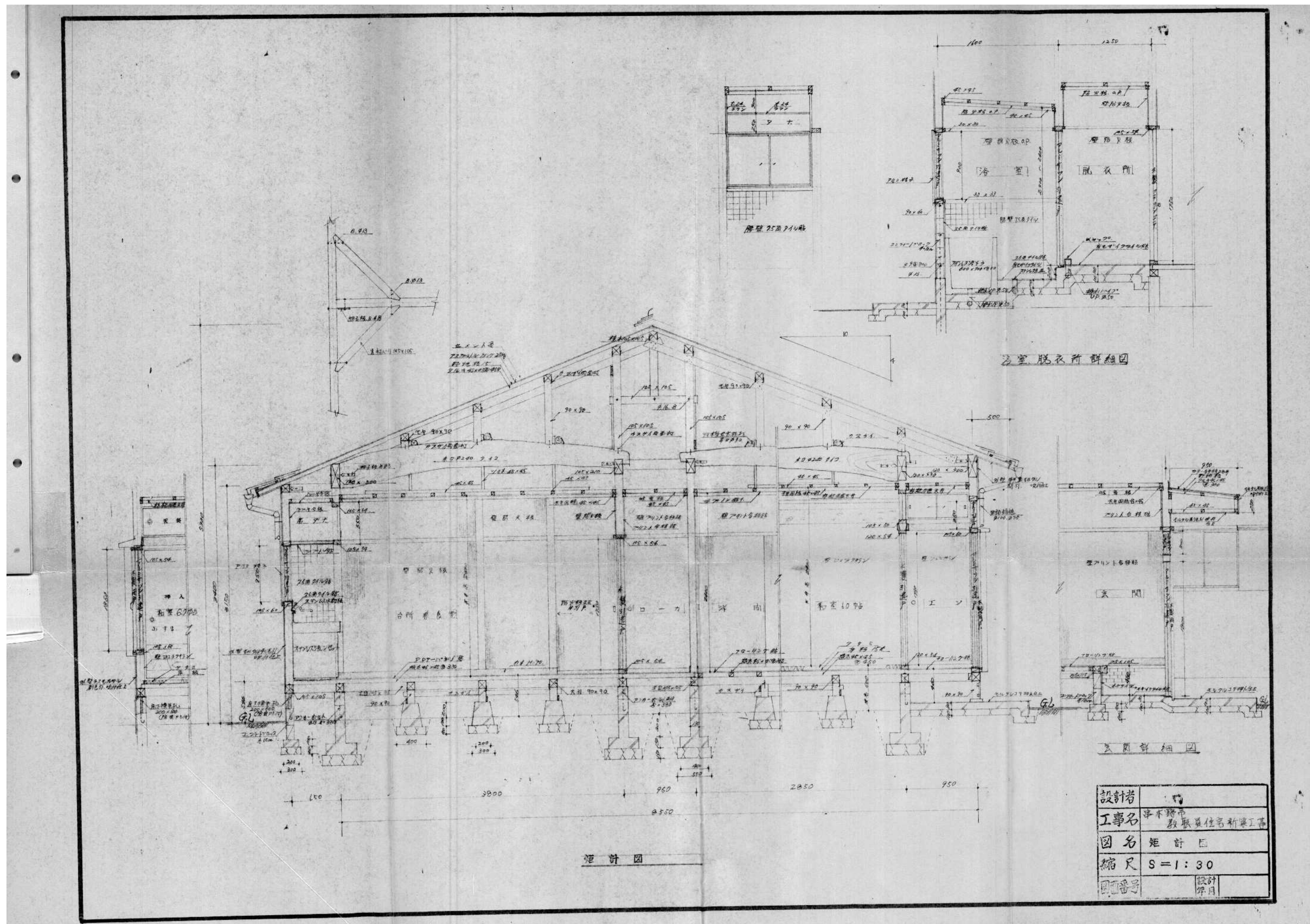


東立面図

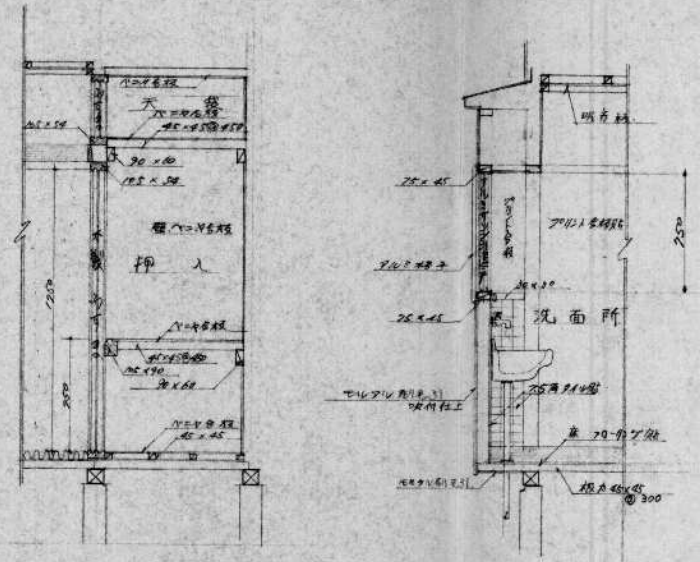


北立面図

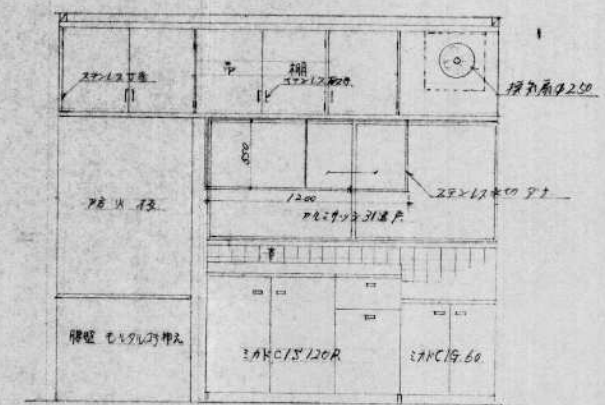
設計者	串木野市
工事名	教職員住宅解体工事
図名	立面図
縮尺	S=1:100
図番	設計 年月



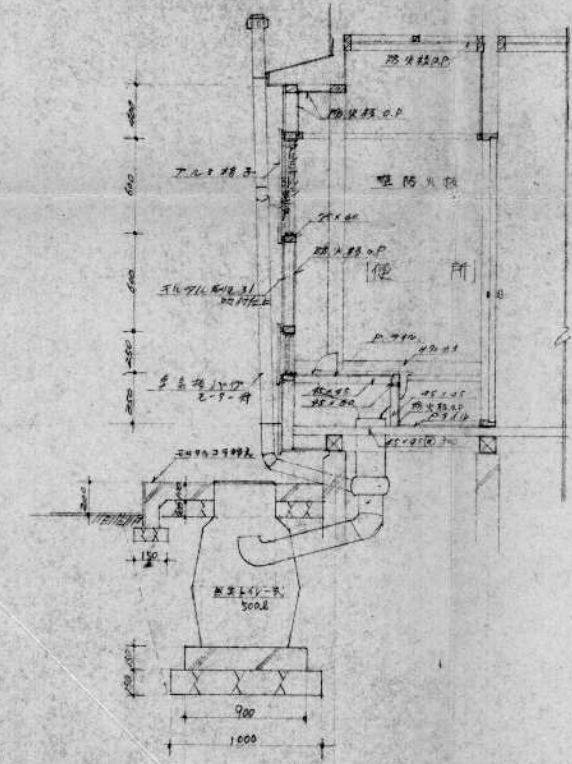
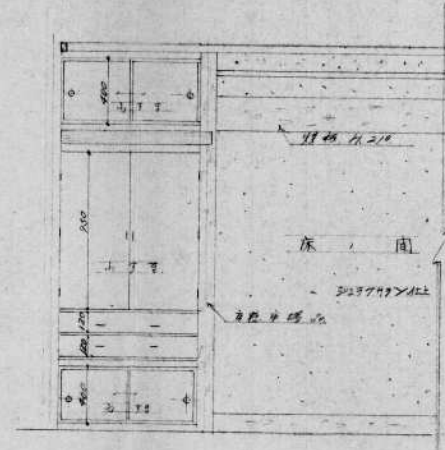
設計者	市木野市
工事名	教職員住宅新築工事
図名	矩計図
縮尺	S=1:30
図番	設計 年月



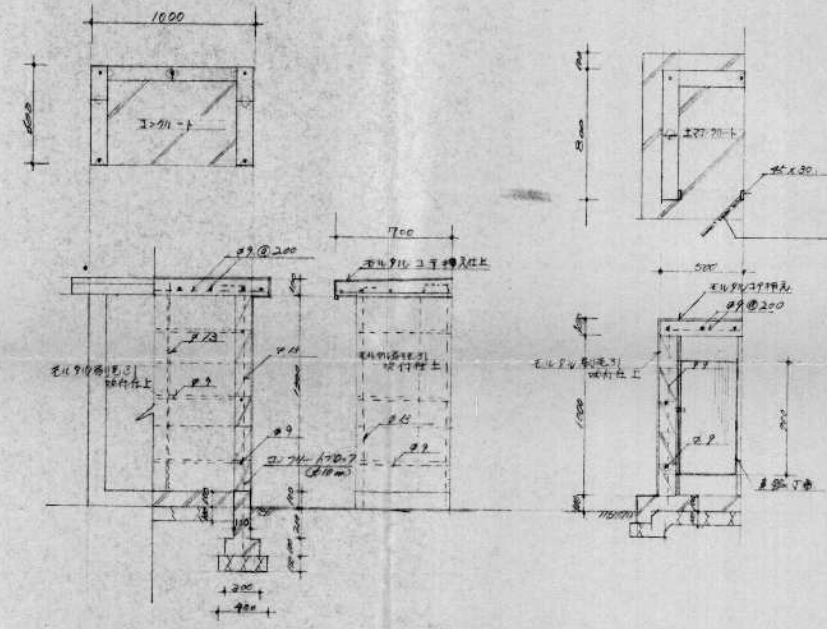
押入 洗面所詳細図



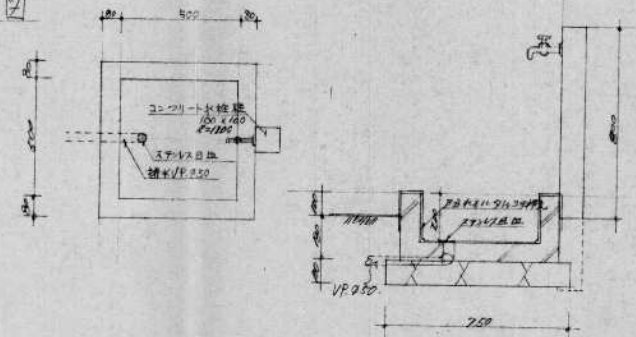
展開図



便所詳細図

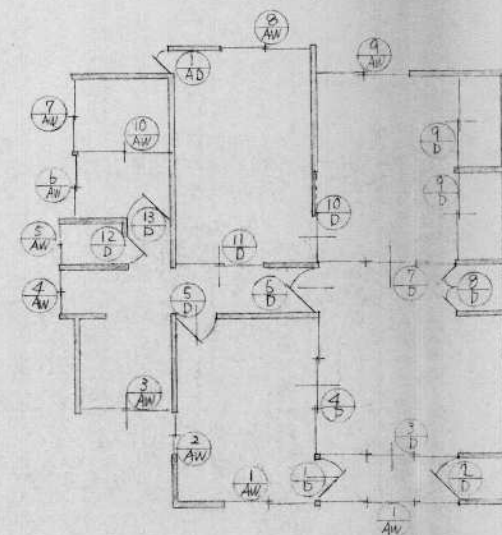


プロパンガス置置場詳細図



屋外水栓詳細図S-20

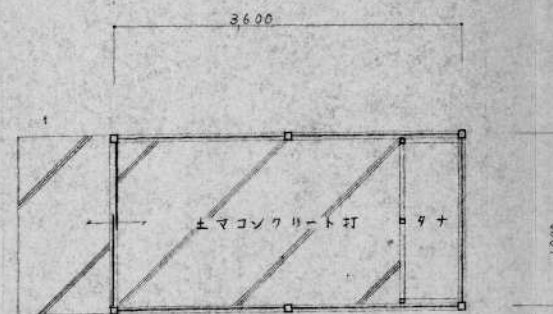
設計者	
工事名	旧生福小学校教頭住宅解体工事
図名	詳細図
縮尺	S=1:30
図番	設計年月



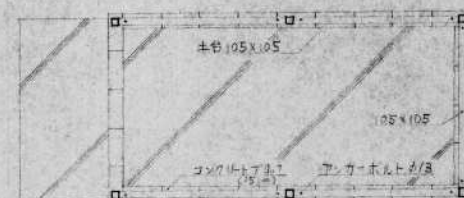
建具図

	1 AW	2 AW	3 AW	4 AW	5 AW	6 AW	7 AW	8 AW
建具図								
種類	引違戸	引違戸	引違戸	引違戸	引違戸	引違戸	引違戸	引違戸
材料	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ
ガラス・金物	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り
	9 AW	10 AW	11 AW	12 AW	13 AW	14 AW	15 AW	16 AW
建具図								
種類	引違戸	引違戸	片開戸	片開戸	片開戸	引違戸	引違戸	引違戸
材料	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ
ガラス・金物	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り
	17 AW	18 AW	19 AW	20 AW	21 AW	22 AW	23 AW	24 AW
建具図								
種類	片開戸	引違戸	洋風片開戸	引違戸	片開戸	引違戸	片開戸	片開戸
材料	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ
ガラス・金物	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り	透明ガラス 2枚入り

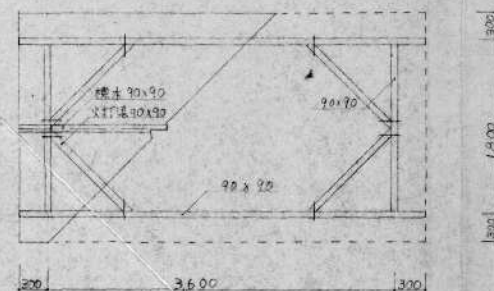
旧生福小学校教頭住宅解体工事
建具図
S=1:100



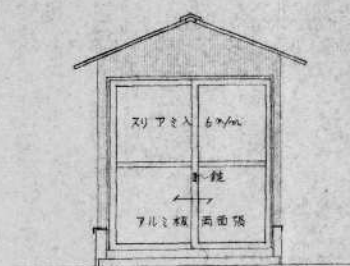
平面図 S=1:50



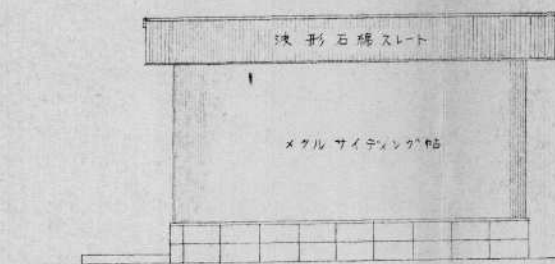
基礎伏図



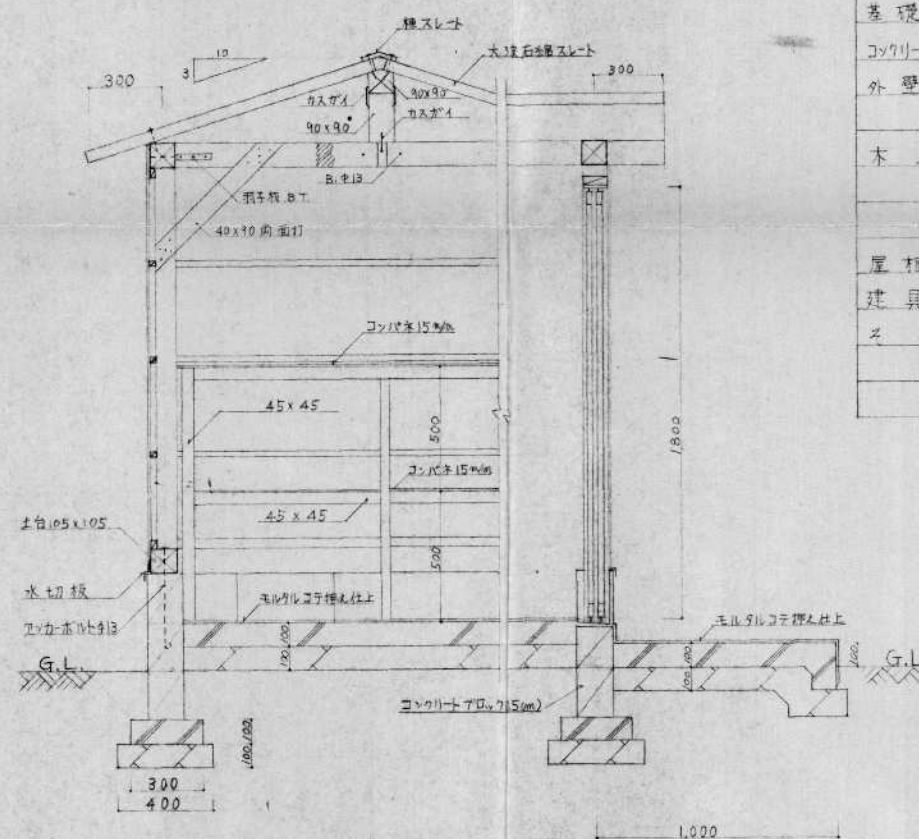
小屋伏図



南立面図



西立面図



矩計図 S=1:20

物置工事仕様書	
構造概要	木造スレート葺(切妻) 面積 3600x1800 = 6.48 m ²
基礎工事	コンクリートブロック基礎(15cm)化粧積みとする。
コンクリート工事	土台はコンクリート打とし、モルタルコテ押え仕上とする。
外壁工事	外壁はすべてメタルサイディング貼りとして、下部の基礎の場所には水切板を設ける。
木工事	木骨はすべて材を使用し、クオソート塗布する。 金物類はコーラル産の物を使用する。
屋根工事	屋根は大波石綿スレート板をスレート用釘で打縛は補束寸を用いる。
建具工事	出入口の戸はアルミサッシ引違戸を用いる。
その他	土マコンクリート部分は出入口の方へ勾配を付け、モルタルコテ押え仕上とする。

設計者	田中野市
工事名	教職員住宅解体工事
図名	物置工事
縮尺	
図番	設計年月